

子どもを真ん中にした地域ぐるみの学校支援で、学校が元気に！地域が元気に！

どんぐり村のこみ・すく通信

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

令和2年8月31日発行 第16号

CS委員会と各学校運営協議会の合同会議開催

「目指す子どもの姿」
に向けた取組を熟議



5月、6月の各学校運営協議会を経て、CS委員会で「目指す子どもの姿」が決定されました。それを受けて今回、その目指す姿に向けてどんな取組をしていったらよいかということ熟議いただきました。

各学校運営協議会委員とCS委員会の委員30名が学校・家庭・地域に分かれて考え、話し合いをしました。

熟議の仕方は、それぞれ個人思考 → 2, 3人で話し合い → 5, 6人で話し合いの三段階を経て取組をまとめていただくのですが、考えるのが難しい内容もあり、ご苦労をおかけしました。長時間にわたり熱心な熟議、ありがとうございました。現段階で以下のような結果となりました。

☆今回の熟議を受けて、11月のCS委員会で調整し決定していきたいと思います。最終決定は3月となります。

子ども目指す姿	学 び <ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え判断し、課題解決できる子ども ・コミュニケーション力のある子ども ・失敗から学べる子ども 	心 <ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にできる子ども ・思いやりのある子ども ・明るくあいさつができる子ども
学校取組での	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが「分かった」「できた」と思える授業をする ・子どもが自ら学びたい心をつかむ授業をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心して過ごせる居場所をつくる ・あいさつ運動を推進する ・異学年や地域との積極的な交流活動を行う
家庭取組での	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの話を聞く ・子どものサポートをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとう・ごめんなさいという言葉を生の中ですく取り入れる ・子どもの良さをたくさん認める
地域取組での	<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習や地域の行事で会話をしながら、何かに取り組むうちに自然とコミュニケーション能力もついてくるのでは？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・大人が積極的にあいさつをする
子ども目指す姿	体 <ul style="list-style-type: none"> ・健康で元気な子ども ・チャレンジする子ども ・根気強くがんばる子ども 	郷土愛 <ul style="list-style-type: none"> ・「更別」が好きな子ども ・いつもどこかに「更別」がある子ども ・ふるさとを大切にしている子ども
学校取組での	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業・行事・休み時間などで十分な運動の機会を確保する。 ・食育から体づくりの大切さを学ぶ(栄養学) ・少年団・部活動・スポーツクラブと積極的に連携する 	<ul style="list-style-type: none"> ・更別村の「人・もの・こと」を活用して、地域に深くかかわる機会を増やす ・郷土読本を役立てたふるさと教育の充実を図る ・ふるさと給食などを通じた地場産品への理解を深める
家庭取組での	<ul style="list-style-type: none"> ・家族で体を動かす遊ぶ機会をつくる ・こどものチャレンジを家族で見守る。応援する ・家族みんなで規則正しい生活リズムを整える 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動・行事に参加する ・村の施設をたくさん利用する ・村で買い物して髪切って飲食してすてきな人と出会う
地域取組での	<ul style="list-style-type: none"> ・少年団や部活動の指導者として協力する ・村の施設を活用し、年齢に応じた運動に親しむ環境を継続的に保つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもにとって安全で安心できる地域をつくる ・更別の大自然に触れる機会をつくる